

資 料

①養成・研修(各協会・学校ほか)の概要 P1-13

②アンケート調査票 個人用 P14-17

会社用 P18-21

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者 所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
1	社団法人 全国公立文化施設協会	東京都	全国公立文化施設アートマネージメント研修会	公立文化施設の管理運営に携わる職員及び行政の文化施設担当者等に対する研修を実施し、地域における芸術文化活動振興の拠点としての公立文化施設の役割を認識し、地域活性化の推進に資する。	全国公立文化施設協会の管理運営に携わる職員及び行政の文化施設担当者等	5,000円	3日間	レクチャー・ワークショップ・フォーラムなど	350名		
2	社団法人 全国公立文化施設協会	東京都	全国公立文化施設技術職員研修会	公立文化施設の技術職員を対象として、舞台、照明、音響に必要な知識を中心とした舞台技術に関する研修を行い、もって公立文化施設の円滑な運営に資する。	公立文化施設において主に舞台技術の業務を担当している技術職員等	3,000円	3日間	基調講演、ワークショップ、ディスカッションなど座学+実技から構成される。 H10「照明」/H12「舞台照明」 H11、14「舞台音響」 H13「舞台技術」			平成16年度は3月9日(火)～3月11日(木)
3	社団法人 全国公立文化施設協会	東京都	ブロック別技術職員研修会	文化施設の職員が体系的な研修を受け、業務の充実を図る機会を増やすこととする。	公立文化施設において主に照明の業務を担当している技術職員等			各ブロックにより名称は異なるが、内容はほぼ同じである。 例：「舞台の安全管理」「舞台音響基礎講座」「舞台照明基礎講座」 模擬公演を行う場合もある			地区：北海道、東北、関東甲信越圏、東海北陸、近畿、中国、九州 平成3年度から実施
4	財団法人 地域創造	東京都	ステージクランプ	全国の公立ホール、劇場で舞台技術に関わっている職員が音響、照明、舞台の計画や制作を実際に体験し、舞台技術に必要な知識・技術を体得する。	全国の公立ホール・劇場で舞台技術に関わっている職員		数日間	舞台技術に関する基礎知識や問題点についての講義と実際に体験する実技(舞台、音響、照明に分かれる)最終日に上演			
5	社団法人 日本照明家協会	東京都	中央講座 地域講座 新人研修	報告書P9							
6	日本舞台音響家協会	東京都	芸術団体人材育成支援事業 ほか	報告書P10							
7	中間法人 日本音響協会	東京都	様々なテーマ・内容で実施	報告書P11							
8	全国舞台テレビ照明事業協同組合	東京都	World Lighting Fairセミナー				3日間	世界中で活躍しているトップクリエイターを招いた講義		過去セミナー講師： [2000年セミナー]三枝成彰、朝倉根、伊真正示、立木定彦、石井幹子、ベッキー・アイゼン、ハウワー(米)、ノトリツク、ウットロフ(英)、鴻徳(中) [2002年セミナー]ロバート・バルバキヤロ、トーマス・ノヴォラツスキ、ベーター・ベチュニック	
9	舞台運用研究会	大阪府	舞台運用研究会セミナー		一般も可	無料	1日	『ハリウッド座と新国立劇場』		立田雄士(新国立劇場運営材団 舞台技術部照明課)	専売モノ?2003年07月25日実施
10	日本舞台技術総合研究センター	東京都	様々なテーマ・内容で実施		協会会員等	無料					
11	NPO法人 日本舞台技術安全協会 (JASST)	東京都	様々なテーマ・内容で実施	演出空間(コンサート、演劇・舞台・テレビ・イベント等)の安全強化を図るための演出空間における安全に関する調査・研究・研修会等を開催する。				安全セミナー・シンポジウム・講習など			
12	北海道舞台藝文のそら実行委員会 / 滝川市教育委員会	北海道 滝川市	舞台芸術・技術講座 『早回し演劇公演』～舞台づくりを体験しよう!	3月下旬に開催される演劇公演をモデルに、連日、音響・照明のプラン立てから制作、模擬公演までの一連を体験し地域の舞台を支えるための舞台技術スタッフを育成します。	舞台(美術)、音響、照明、監修など 舞台技術に興味のある高校生以上の方	1,000円 (高校生 無料)	2004年 2月28日、 29日	1日目/道具・音響・照明のない状態で芝居を観て、プラン立て、舞台美術(大道具)の制作 2日目/部門に分かれて本番の流れで模擬公演の準備から開催	20名	川谷孝司(川谷大道真代表)ほか3名	

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
13	北海道文化財団 北海道舞台実行 委員会	北海道	北海道舞台塾	舞台芸術活動の活性化や道 民の参加促進、舞台芸術活 動を担う意欲ある人材の育 成、道内外の人々や地域と の広範なネットワークの構築 をめざして、平成10年度より 全道各地域で開催。		1,000円 (ワークショップ 参加料 込み)	2日 間、2 回開催	制作ワークショップ出演者、スタッフ一般参加者 が一体となりワークショップ形式で舞台制作		山下辰男(演劇企画集団THEカジラ主宰)	平成16年2月28、29 日 3月22、23日
14	北海道北広島市芸 術文化センターのホラ ンティア組織	北海道 北広島 市	花ホールスタッフの会		たれでも			基本事業の一環として舞台技術基礎講座			
15	十和田市民文化セン ター	青森県 十和田 市	十和田ステージクリエー ト	十和田市民文化センター 及び十和田市祝賀センター の舞台照明、音響設備 等の操作技術の向上を目指 し、会員相互の協力を促して、 十和田市の文化向上に寄与				1.十和田市民文化センター及び十和田市祝賀セン ターに於いて行われる事業に関し、技術員の 要請が合った場合の委員派遣。 2.委員技術向上のための研修会。 3.その他、本会の目的達成に必要な事業。			
16	特定非営利活動法 人ぶたいサポート・み やぎNPO	宮城県	舞台技術ワークショップ	舞台・音響・照明のワーク ショップを通して、自分たちの 持っている個性や感性を認 識し想像力を高め、公演に 携わることによって出演者や 運営スタッフ及び観客と感動 を分かち合えること。	どなたでも		2003.1 1.15～ 2004.0 3.07	・イメージ作りをしよう ・大ホールでの演出と観客を測る ・効果音の製作と編集をやってみよう ・効果音の録音(生録)効果音制作・編集 ・照明機器の種類と効果音を確認しよう ・舞台・音響・照明仕込み図を書いてみよう ・音響機・大道具製作、道具材料収集 ・照明仕込み、美術吊り込み ・張り出し設置、袖ハネル建て込み ・工事仕込み、チェンニング、照明シフト ・舞台転換練習、総合練習、リハーサル、本番			
17	仙台市民文化事 業団	宮城県 仙台市	舞台技術総合講座 演劇道場	音響、照明、美術の各舞台技 術を習得した、自立的な利用 者育成を目指す。	一般	2,000円	25回 程度	理論にほじほじ実技まで学ぶというもので、仕込 み、ゲネプロ(舞台総稽古)本番、パラン(撤収と 全工程にわたるカリキュラム		アケター部門(演出、役者)15人、スタッフ部 門(舞台監督・美術・照明・音響)30人、マネ ジメント部門(企画・製作・劇団運営)15人	1989年より全国で 初めて実施 2000年1月19日 (日)～3月9日(日) 実施
18	喜多方パラサ文化セ ンター	福島県 喜多方 市	舞台研究会"うらかだ"	財政的な事情もさることなが ら、地域の文化振興・舞台担 当者と地域の人々との触れ 合い、一般市民の文化セン ターへの関心度の高まりを	たれでも			音響・照明・舞台の3部門に分かれての活動			
19	宇都宮ジュニアユニ オン実行委員会	栃木県 宇都宮 市	宇都宮ジュニアユニオン スクール指導者養成講座	ミュージカル指導に興味のあ る人を対象とした指導のため の基本講座及び実践			2004.0 1～ 2004.0 9	舞台美術デザインを考る概念、舞台大道具制 作要領の書き方概要、シヤタンスダンスの藝 術鑑賞、作曲するということの概念、作曲並びに 挑戦、衣裳制作のコンセプト、舞台演出と衣裳の 関係、パレエとミュージカルと私、ヒップホップ、 タップシヤタンスとミュージカル、和打楽器を取 り入れたミュージカル音楽への挑戦、本番、等			
20	日生劇場/財団法人 ニッセイ文化振興 財団(日生劇場)	東京都	日生劇場舞台フォーラム	この舞台フォーラムを通して、 舞台芸術の魅力を伝え、す べての舞台技術者が培える こと、そして観劇の多様な楽 しみが得られ観客が増加し、 しいは舞台芸術の裾野が 広がること	たれでも	無料	1日	舞台フォーラムの最後には舞台上に飾られた大 道具、小道具、衣裳などを写真で見る時間を設け ております		2003年度講師 レッキー・エッソエンベルグ (装置・衣裳) 佐藤 信 氏 (演出家) 尾藤 幸男 氏 (美術デザイナー) 知野 一恵 氏 (美術・衣裳デザイナー) 斎藤 茂男 氏 (照明デザイナー)	2003年度は11月23 日(日)
21	世田谷パブリックシア ター	東京都 世田谷 区	舞台技術者養成講座 劇場を体験しよう ～デザインワークショップ	技術の根幹を創り出す芸術 的な発想力、想像力、構想力 が切実に求められている今、 技術的な分野の壁を取り払 い、想像力を駆使する機会に したい。	各デザイナーを目指 す若手プロ、プロを 目指して専門コース を学ぶ学生、デザイ ナーを学ぼうと する若手芸術家	30,000 円	10日間	演出家からの課題に個々あるいはチームでプロ セッションを重ねてパフォーマンスに おけるデザインワークの基礎をつかむ。	15名	演出家 松本祐子 照明デザイナー 小笠原 純 舞台美術デザイナー 松井るみ 音響デザイナー 市来邦比古	2003年度は11回 2003年8月7日(木) から17日(日)実施

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
22	世田谷ハブリックシアター	世田谷区	舞台技術者養成講座 劇場を経験しよう ～公開講座～	経験豊富なゲストを招いての講座	一般	1日 4,000円	3日間	ゲストによる公開講座	各日80名	演出／山村毅(劇作家・演出家) 舞台音響／松本哲志(舞台音響家) 舞台衣裳／西本直子(舞台衣裳家) 舞台美術／石井強司(舞台美術家) 舞台照明／金 英秀(舞台照明家)	2003年度は11回 2003年7月1日(火) 実施
23	神奈川県民文化振興財団	神奈川県	かながわ舞台技術ワークショップ ～新しい劇場・ホール管理技術を目標して～	長い年月の間に蓄積された伝統的技術を見直し、新しい劇場技術の変化に対応できる技術者等の養成を目的とする。	舞台技術スタッフの方、またはそれを目指している方、舞台技術の習得を必要とする方、管理運営業務または企画制作業務に従事している方で舞台技術全般について知識を必要としている方、劇場・ホール、管理運営全般に興味のある方	6,000円	全6日間	vol.1 更新された素材とその使用法/新しい機材とその使用法/舞台機構の基礎知識/劇場・ホール管理運営の現状と未来像 vol.2 装置の設置/劇場照明の現在/劇場音響の現在	30名	vol.1 日程平成15年2月13,14,15,16,20,21日(全日)10:00～18:00 vol.2 日程平成16年1月21日～27日(全日)10:00～17:00 ※動きやすい格好で参加	
24	埼玉県芸術文化振興財団	埼玉県	ステージクラフト～舞台技術ワークショップ～	小中学生を対象とした舞台技術体験会	舞台技術・事業企画・制作に携わる公演ホール・劇場職員 小中学生			舞台技術に関する基礎知識や問題点についての講義と実際に体験する実技(舞台、音響、照明)に分かれる。最終日に上演			毎年、春・夏・秋に実施
25	村上市民ふれあいセンター	新潟県	あつまれ! BOYS&GIRLS～舞台機構・音響照明体験会～「演劇を作ろう」					2003年度の体験会では、小中学生9名が高校のダンス公演の照明をセンターの技術スタッフの指導により体験。夏の体験会は2日間の日程で、地元劇団の公演の裏方の体験だけでなく、舞台づくりのワークショップも。			
26	富山県公立文化施設協議会	富山県	レベルアップ講座(舞台における実技研修)	舞台芸術関連にかかわる芸術家ならびに専門技術者などの職能の尊重と条件の改善を目指し、併せて、芸術・技術の画面における人材の育成に努力する	たれでも プロ	無料	各1日 2日間	「舞台美術・録音技術の解説と実技と交流会」ワークショップ「ロックバンドの音響・照明」と交流 全体講習「文化芸術振興基本方針について」劇場法の動きについて「美術・パトロンに吊るスピードカム・ゼンマイライトなどの重量物のリギングシステム」の留意点について「安全な吊り方(実技)」リギ分科会→機構(吊物機構の原点から最新のリギングまで)「手引きパトロンと電動パトロン」の運転実技 音響は「劇場用コンパクトアレイシステム」の検証「最新電気音響技術FFTによる測り」	40名		平成15年2月9,16日
27	愛知県舞台芸術共同組合	愛知県	愛知県舞台技術者セミナー						2003年度は316名		2003年度は7月15,16日開催
28	愛知県舞台芸術共同組合	愛知県	ベージックセミナー		愛知県加盟各社の新社員及び一年未満の社員		1日	「共同組合とは」「技術者のマナー」について「家習を中心に劇場機構について」「劇場の照明機構について」「劇場の音響について」	三重舞協・岐阜部協との共催で50人		毎年四月に新入社員教育として実施 年2回開催
29	愛知県舞台芸術共同組合	愛知県	劇場管理業務講習会	技術レベルの高い劇場管理技術者の集団にすること。技術的にも人間的にも信頼される技術者になること。専門の舞台技術に加え、劇場管理能力を持った技術者になること。	劇場管理技術者			全体での講習や、専門分野による分科会・座学・実技研修など。「どんな劇場管理技術者が求められているか」「劇場管理技術者による舞台設備の日常点検」「シューティングタワーの問題点と安全作業にかかわるヘルメット、安全帯兼用の巻道とこれからの「安全意識と安全作業」「トラブル発生とそれに対する「危険予知の重要性と実際」「劇場における教団救急」「吊物と舞台機構操作の技術向上と安全確保」について」等	280名		

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考	
30	(財)広島県産業文化振興事業団 地域文化研究所	広島県 広島市	まふイベント運営、専門研修	国立劇場から日本のトップクラスの講師陣を迎え、ひとつの舞台を創作する過程で舞台・音響・照明といった舞台技術を学ぶ。		受講料：無料 資料代：1,000円	3日間	研修会のために書き下ろされた脚本をもとに、名古屋・岐阜で活躍する俳優の演技、研修生が公演スナップと合わせて3日間本番に仕上げられる。 一日目…作品の紹介や舞台デザイン、照明デザイン、音響サイインの講義、実際にホールで説明、その後、各班に別れての作業。二日目…続きで各班別の研修。三日目…午前中はリハーサル、午後からホールにお客様を呼んで本番	100名	舞会研修…松井秀雄 スター・オブ・フェイス (有)ばんく (元金井大道具 劇団立劇場製作部) 照明研修…中村幸穂 劇団パシフィックアートセンター 常務取締役 音響研修…松平裕高 劇団パシフィックアートセンター 国立劇場音響部 部長		
31	茨木市立男女共学センターWAM	大阪府 茨木市	BUTABORA	「BUTABORA」とは茨木市立男女共学センターローズWAMの舞台ボランティアから生まれた有志の集団				技術向上のための各種研修				
32	兵庫県立尼崎青少年創造劇場 [ピッコロシアター]	兵庫県 尼崎市	ピッコロ舞台技術学校	舞台芸術を支える、生きた知識と技術を学ぶ、クリエイティブな地域文化のステータジックリと文化施設の活性化を図る。	18歳から35歳までの男女で舞台技術の修得をめざす健康な人	80,000円	1年	授業は初心者でも気軽に参加できるよう、最初は舞台技術の基礎を合同で実施し、9月からより高度で専門的な技術を修得するため、学校生の希望に応じて舞台美術、照明、音響の各コース別のカリキュラムを実施	40人	美術三朝高孫氏(舞台美術家・OISTAT会長) 照明三吉井澄雄氏(舞台照明家(社)日本照明家協会会長)ほか 音響三山北史郎氏(音響プランナー)ほか 舞台監督三三田村晴次氏(新国立劇場技術部長)ほか		
33	福美町文化会館コスモホール	兵庫県 加古郡 福美町	コスモホールオペレータークラブ	舞台・音響・照明の3つの部門に分かれ、コスモホールでのイベントの舞台裏方補助やコンサートの企画、病院のロビーコンサートなど、活発な活動を行う				舞台・音響・照明環境技術業務補助 コスモホールでの新人研修、自主研修の他、日本音響家協会、日本舞台音響家協会、日本照明家協会主催のセミナーにも積極的に参加				
34	岡山舞台芸術ゼミナール実行委員会	岡山県	岡山舞台芸術ゼミナール				約半年の間に7日	照明をメインに美術や音響の基礎を学ぶ、照明をメインに美術や音響の基礎を学ぶ	10名程度	照明三本有輝子(舞台照明家、1月の劇)や維新派新国立劇場公演など演劇・ダンス公演の照明担当多数)舞台監督美術音響、各分野の専門講師	平成15年5月31日(土)、6月1日(日)、22日(日)、7月20日(日)、27日(日)、11月29日(土)、12月7日(日)実施	
35	財団法人広島市文化財団 南区文化センター	広島県 広島市	舞台技術ワークショップ	舞台技術をキープワードに時間・空間・情報を共有しながら、知識の向上に役立てる。				音響技術・照明技術初級コース/中級コース				
36	山口情報芸術センター	山口県 山口市	ステージ・テクニカル・ワークショップ Vol.1 舞台照明基礎講座	照明機材の役割や扱いを学ぶ	演劇活動を行われている方や舞台や照明に興味を持っている方	一般 2,000円 / 大学生1,000円 / 高校生以下500円 (4日間通し)	4日間	4日間 照明機材の役割についてのレクチャーや、実際に照明機材を使っているの実習		増田隆芳(舞台照明家)	2004年1月7(水)日～10日(土)実施	
37	高松市生涯学習センター	香川県 高松市	舞台技術講座	生涯学習関連施設等に設置されたホール等を運営している必要不可欠な、舞台・音響・照明等に關する基礎知識や技術の修得を図る講座。	一般	無料	夜間8回	1回:ステージ・テクニカル入門(舞台) 2回:舞台機構と設備を知る(舞台) 3回:舞台照明の仕事(照明) 4回:舞台音響の仕事(音響) 5回:舞台をつくる(舞台) 6回:光の構成(照明) 7回:基本的なサウンドシステム(音響) 8回:ステージワークショップ(総合実技)	30名		2004/01/22～ 2004/03/13実施	

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考	
38	高知県立県民文化ホール	高知県	高校演劇に対する技術支援	演劇人口の底辺を広げるための事業として、低迷している高校演劇にターゲティングし、その活性化を図ると共に地元元の照明家や演出家の協力を得ること等の民間活力を導入し併せて演劇全体の活性化を図る。	県下高校生			11年度から14年度の演出家の指導・アドバイザーとして、高知県演劇協会がその結果を発表する場として高知県高等学校演劇部合同公演を県民文化ホール自主事業として設定				10校～14校 70名～300名程度 (年度によりはらつきあり)
39	高知県立県民文化ホール	高知県	県民文化ホールを使用した技術者の育成	舞台保守点検日を利用して高知県文化職員施設協議会職員、ボランティア及び一般職員を対象にして研修テーマを絞って技術研修会を実施。	高知県文化施設協議会職員、ボランティア及び一般職員			・ラスタについて、マイク・ホール音響システムについて、安全管理の基本 ・DMX512、SPシステムと基本チューニング、機材の種類と仕込ユニットの基本 ・パランス伝送、イコライザーの活用、エフェクトマシンの活用 ・伝送系に於ける反射、イコライザーの活用、エフェクトマシンの活用 ・漏電、音響周辺機器の活用、調光卓のオペレーションについて				
40	野市町(高知県)のいちふれあいセンターサンホール	高知県 香美郡 野市町	サンホール技術研修	サンホールボランティアとして働くための音響・照明技術研修。	野市町内外問わず、一般成人 研修終了後ボランティアとして活動いただける方	無料	月2回 期間不明	舞台内容などの安全説明から始まり、古典、ロックコンサートまで幅広く研修。県民文化ホールよりプロの講師を招いて音響班、照明班に分かれ、基礎から学ぶ。		県民ホールから招いたプロの技術者	2000年10月～	
41	財団法人 熊本県立劇場	熊本県		一般県民を対象に舞台制作に関わる人材を育成するため	18歳以上の男女で、全期間を通して受講できる人	一般 10,000円 学生 5,000円	全21回	「アート・ネーミング・システム・スタッフ」コースと「クリエイティブ・スタッフ」コースに分かれる。 舞台技術関連の講座は「舞台制作とスタッフの職能」「舞台技術関連の講座」「音響概論」「照明概論」「舞台監督の仕事」「舞台美術」「衣装デザイン」「製作会議」「仕込み・制作会議」総括として本番		牛島修二、瀬田憲正、森谷哲男、野田英二、小西たけま、真加敏也	平成15年度は6月14日から3月7日まで 15年度の募集無し	
42	円・演劇研究所	東京都台東区	舞台技術科		高卒程度の学歴。17歳～25歳まで	50万円	2年	文芸演出・舞台監督・舞台美術・照明・音響効果	若干名			
43	財団法人 演劇研究所	東京都台東区	舞台技術科		高卒程度の学歴。17歳～25歳まで	50万円	2年	文芸演出・舞台監督・舞台美術・照明・音響効果	若干名			
44	文学座附属演劇研究所	東京都新宿区	演出部(演出・舞台監督・美術・衣装を含む)・照明・音響効果	当研究所は、劇団文学座の演劇に携わった経験から提案、現場にわたる演技の基礎的トレーニングを行い、舞台映像等、各分野における俳優及び演出部員の新人を育成することを目的とする。	高校卒業程度の学力のある者(男女とも18歳以上)	授業料 1期6万円・1か 年を4期に分ける	1年	各分野の講師(照明・音響・舞台美術・衣装(他)によるレクチャー&ワークショップと、現場における実際の作品制作の2本の柱からなる。各分野の講師によるレクチャー&ワークショップでは舞台作品が出来上がるまでの基礎をジャンル別に体験し、作品制作では、出演アーティスト(俳優・ダンサー)とチームを組み、意見交換をしながら実際に作品を制作、その成果を公演としながら実施(空間的発想ほど)したら可能か、ワークショップでそのことを体験してみよう 「舞台で美術は遊んでいる」空間と音響美術、舞台のなかの色彩といった切り口でワークショップを展開します 「劇場でデート」都市の路地裏、建物のかたち、劇場…。アコピルを様々な視点からワールドワークする		アイカワマサアキ	1年後、本科卒業生の中から選考の上、若干名を研究所研修科生に採用します。	
45	スタッフ塾実行委員会	東京都渋谷区	アイカワマサアキ スタッフ塾	照明家のアイカワマサアキが、国内外の多くの舞台現場に携わった経験から提案、2002年4月に舞台スタッフ塾(照明・音響・舞台美術・衣装)を中心としたワークショップを主催し、開催を中心に活動する実行委員会を設立	たれでも	通しで 一般 2,000円、学 生 1,500円 各回 800円、学	1日				2003年7月31日開催	
46	(有)アコピル企画、こまはアコピル劇場	東京都目黒区	舞台美術と空間のワークショップ		たれでも	通しで 一般 2,000円、学 生 1,500円 各回 800円、学	1日					

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
47	ts(シアター・プロジェクト・東京)	東京都江東区	アーティスト・ワークショップ				2週間	シーン・スタディにより、いくつかの戯曲からシーンを取り上げ戯曲の解釈といかにかに成立させるかを徹底したテキストセッションを重ね、実際に舞台を作りあげるまでの過程を経験し、次のシーズンのレハーターにまで成長させる。新人作家を生み出すため、プロの演出・デザイナー・俳優が参加して試演会を重ねる機会ももつ。		上田淳子・加瀬隆純(舞台技術入門)	平成13年から、彰の園といま芸術劇場との連携により、学外における字修の単位認定制度を実施
48	埼玉県立芸術総合高等学校	埼玉県	舞台芸術科		高校生			『舞台技術入門』舞台機構や舞台用語を学ぶとともに舞台美術、照明、音響等の基礎的知識を習得し、抜いた方を実習 『舞台照明研究』舞台美術研究 『舞台技術入門』学習内容をふまえ、機材や装置に対する知識を深めるとともに、実践的な技術(映像・サウンド、文字等をデザインし、舞台に表現できる技術や態度を身につける…舞台技術・表現実習・創作実習など			
49	三重県立名張高等学校	三重県	総合学科 芸術メディア系		高校生						
50	宝塚北高等学校	兵庫県宝塚市	演劇科		高校生			舞台装置、舞台美術、舞台照明、音響効果、舞台衣装、舞台化粧などについて、習得・制作。その他劇表現、伝説芸能、舞踊、演劇論、演劇史、作品研究など			アポロホール(演劇実習棟)3階(延床面積994㎡)にて実習
51	経専学園放送芸術専門学校	北海道札幌市	音楽・放送芸術科 コンサート・イベントコース	実際のイベントを作り上げるから、照明・イベント制作・オペレートなど、ステージ全般を学習。			2年	ライブホール(KSS)を使って実践的な実習を行う事により、イベント制作・進行・ステージ照明・舞台全般の知識を習得。又、校内で行われるライブ等の企画、運行そしてステージ照明などをトータル的に学ぶ。			
52	専門学校札幌ビジュアルアート	北海道札幌市	音響学科 コンサート・イベント専攻 ステージライティング専攻 サウンドテクニク専攻	コンサートやライブ活動などの音楽イベント運営における、実力と知識をもった人材を育成。			2年	「コンサート・イベント専攻」音楽の基礎からメディア理論、音楽イベント、舞台技術、音楽プロデュース、マスコミについての知識、ライブ運営などのテクニクを身につける。「ステージライティング専攻」学校内にあるオールスタンディングで200人を収容できるメディアホールを中心に、照明の演出の基礎から徹底的に学ぶ。「サウンドテクニク専攻」音響知識を学び、音響機器を操る技術を習得。さらには、レコーディング・PAなどの実習をさせるサウンドエンジニアを養成			
53	デジタルアート仙台	宮城県仙台市	ステージクリエイティブ学科 (コンサート・プロデュースコース、舞台美術コース)	「コンサートプロデュースコース」の企画立案から運営まで、総合的にプロデュースできる人を育てる 「舞台美術コース」コンサートや各種イベントの舞台づくりの技術を学ぶ。			2年	「コンサート」関連する基礎を学ぶと同時に東北最大のイベントプロモーション企業であるGIPROが主催する数多くのコンサートにスタッフとして参加し、コンサート運営を体験。また他コースの生徒と一緒に自分たちで「NEO POP MUSIC WUNDERLIVE」や卒業研究のコンサートを企画運営し、コンサートプロデュースの仕事を経験			

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
54	専門学校日本デザインスクール仙台校	宮城県仙台市	サウンドアートビジネス学科 コンサート・イベントプロデュースコース	本物のコンサートの企画、制作をカリキュラムに導入。企画、運営まで幅広く学び、照明やステージ制作も学ぶ。			2年	キョードー東北の企画バックアップにより、本物のコンサートの企画・制作をカリキュラムに導入。コンサート・イベントのコンセプト作りから企画、日程、予算管理、当日の現場運営まで、そして照明やステージ制作について幅広く学ぶ。	40人		
55	専門学校劇表現研究所est	宮城県仙台市	エンターテインメント表現学系 ステージプロデュース学科	舞台の上で顧客に夢と感動を与える表現者を東北4仙台から育てたい。			2年	演劇史・イベント論・マスメディア概論・舞台美術基礎・照明基礎・音響基礎・コンサート実習・CGワーク・CAD・造形デザイン・色彩学・舞台製作・校外実習・英会話・卒業制作 他			
57	東京工学院専門学校	東京都	音響メディア学科・エンターテインメント科	プロ音響スタッフを養成する	専門学校生		2年	＜サウンドクリエイトイブニング＞＜レコーディングミキサー/PAミキサー/ラジオ・TV音声ミキサーなどを養成するための専門知識・技術を習得＞＜デジタルサウンドデザインコース＞サウンドデザイナー/ゲームサウンドクリエーター/アニメサウンドクリエーターなどデジタル音響技術を使った音のデザイナーを養成するための専門知識・技術を習得 ＜ステージ音響＞コンサートPAやイベントPA/ホール音響などの音響スタッフを養成するための専門知識・技術を習得 ＜プロパコーン＞リミックスエンジニア/レンジャー/ミュージックデザイナーなどを養成するために音楽制作や録音技術などの専門知識・技術 「音楽エンジニアコース」音響や照明など舞台で必要な基礎知識を学ぶ			
58	東京情報ビジネス専門学校	東京都	音響ビジネス科	レコーディングやコンサートなどの音響スタッフの養成のための専門技術を習得す	専門学校生		2年	「コンサートPAコース」イベント形態に合わせたプランニングからセッティング、チェックリハール、本番・撤収までテクニカルな部分はもちろん、照明や映像・録音といった、最新の機材を使いながらさまざまなジャンルの音響を録音することのできる能力を身につける 「照明コース」コンサート・イベント、芝居・ミュージカル・テレビ・映画等様々な現場で活躍することのできる照明プランナーオペレーターを育成			
59	東京コミュニケーションズ専門学校	東京都	音響映像学科	映像編集・コンサートPA・ミキサーなどプロ音響スタッフに養成するための専門知識・技術を習得。	専門学校生		2年	「演劇スタッフ科」 舞台における製作過程(美術・デザイン・照明・音響効果・衣裳・舞台監督・制作)についての基礎から実践、公演システム、安全衛生や関連法規など 「レコーディング・PAコース」 1年次では多様な機材の役割や操作法を基礎から身につけ、2年次ではジャズ、ポップスを基じめとするさまざまなジャンルのCD制作実習やコ			
60	日本工学院専門学校	東京都	演劇スタッフ科/音響芸術科		専門学校生		2年				

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
61	日本テアター学院	東京都	芸能デザイン科	ステージやショー・ウィンドウの空間を演出、デザインする人材を育成する。	専門学校生		2年	色彩・造形・トローイング・テクニクや舞台・映像・ディスプレイの基本的な知識と併わせて、空間演出に欠かせない照明・音響・CGを効果的に使える力を養うカリキュラム			
62	東放学園音響専門学校	東京都	音響技術科		専門学校生		2年	「レコーディングエンジニア」「オーディオコンソールのPAのすべてを実習で身につける」「PAMキサー」の現場実習あり。			
63	東放学園専門学校	東京都	照明クリエイティブ科		専門学校生		2年	テレビ・コンサート・舞台の照明に関する知識や技術力を養う			
64	ESPミュージカルアカデミー	東京都新宿区	音響アーティスト科、音響イベント科、コンサート制作コース、コンサート照明コース	多くの芸術者たちの夢を具体化し、同時に社会における一個人としての役割も認識できる「人間教育」を根幹とし、業界にあって「なくてはならない」人材の育成を行うこと。				「音響アーティスト科」では、音響機器を現実的に使用するためのノウハウから、実際の現場での作業・スタックワークまでを、効果よく理解できるカリキュラムを組んでいる。「コンサート制作コース」では予算の立て方、タイムテーブルの作成、効果的なプレゼンテーションの仕方、プロモーション活動など、コンサートの企画制作に必要な知識を学ぶ。「コンサート照明コース」では、企業研修という形でプロの現場に照明スタッフとして参加、より実践的なスタックワークを体験。			
65	音響技術専門学校	東京都港区	制作芸術科 音響プロデュース コンサート&イベント科	放送、映画、演劇、コンサート、イベントで活躍するプロ・ディレクター、制作スタッフを育成する。			2年	「制作芸術科」コンサートをはじめとして演劇やイベントに必要なステージ制作、放送番組制作の基礎となる音響構成、映像制作について、修得。各人の感性、想像力のアツクをはかる。「音楽プロデュース・コンサート&イベント科」プロフェッショナルとなるために、音楽系の知識と実際、それにコンサートやイベントという表現形式の原点となるステージ裏側方法を学ぶ。			
66	専門学校デジタルアーツ東京	東京都豊島区	イベント学科	専門知識や技術はまるく、コミュニケーション能力も磨いて、ライブやイベントを企画・運営する力を養う。				「音楽イベント&コンサート」企業、実際のイベントを通して、企画の立て方から企画書の作成、イベントを行うにあたっての予算の決定や管理、本番終了後のアフタープロモーションまでの流れを修得。「PAエンジニアコース」次々と進化する最新・最高レベルの音響機材を使いこなすと同時に、アート音響の世界への理解を深める。「ステージライティングコース」プロミュージシャン・ツアーなどの学生と共同でライブ実習やプロのステージを数多く体験し、実際の現場で役立つ知識と技術はもたらん、クルーワークなどもマスターする。「舞台制作コース」舞台美術制作はもちろん、照明や音響、アーティストが身につける衣装、舞台制作進行など、舞台を創り上げている全ての仕事について総合的な知識を学ぶ。			
67	東京スクウェアオブミュージック専門学校	東京都江戸川区	音響テクノロジー科 音楽イベント&コンサート 企画コース PAエンジニアコース ステージライティングコース 舞台制作コース				2年				
68	東京ビジネスアカデミー	東京都千代田区	音響学科	究極の目的を『音楽を作る』ことにおき、現場と同等の機材を使った実習を中心としている。			2年	現役作曲家やエンジニアによる基礎講座、作曲やスコアリーディングなどの基礎演習、スタジオ実習が取り入れられ、確かな技術を身につけ、豊かな感性を磨いていくことが可能だ			

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
69	日本電子専門学校	東京都新宿区	ライブイベント科	「知識は学校で、経験と感性は現場で」が基本。プロのライブイベントにスタッフとして参加して感性を磨く。			2年	ライブイベントについて企画制作からプロフェッショナルに至るまでの流れを、設備、音響、映像等をトータル的に現場実習を通して体系的に学習する。ライブ、コンサート、イベントの仕掛け人のプロを目指す「ライブ制作コース」と音響のプロを目指す「ライブPAコース」がある。	80人		
70	ミュージック音楽院	東京都渋谷区	ミュージッククリエーター科				2年	最新の機材、さまざまな音楽ジャンルのアーティストに触れながら、自分だけのミュージックテクニックや音響に対する考え方を身につけることができる。			
71	昭和音楽芸術学院	神奈川県川崎市	舞台芸術科	舞台を支えるスペシャリストを目指す	専門学校生		2年	「舞台照明コース」「舞台照明のデザイナーやオペレーターをめざす人のコース」 「舞台音響コース」基礎から音響プランニングまで、舞台音響のスペシャリストをめざす人のコース 「コンサートマネジメント・企画制作コース」広報活動やマーケティング、国の文化政策・財務会計など、幅広い知識と技術を指導し公演を円滑に運営するマネジメントのコース 「演出・舞台監督コース」舞台に関する知識に加えて芸術全般の見識まで、現場に必要な理解力や呼吸力を実践をまじえて徹底的に指導する演		舞台照明:中西俊弥・弘如藤夫・小澤健夫 舞台音響:石丸耕一・川崎京己・横山芳実 マネジメント:稲葉奈緒美・反町諒一・塚本正義	
72	国際音楽エンタテインメント専門学校	新潟県新潟市	コンサート・イベントプロデュース学科				2年				
73	金沢科学技術専門学校	石川県金沢市	映像音響学科				2年				
74	コンピュータ総合学校	愛知県名古屋	ミュージック学科 コンサート・ステージ技術専攻	自分を表現する。気持ちを語る。最新のデジタル技術なら、すべて音楽で伝えられる。			2年	様々なイベントを想定したPAシステムの設定やレコーディングの技術をマスターする。			
75	トライデントコンピュータ専門学校	愛知県名古屋	ミュージック学科 サウンドエンジニア専攻	最新の機材を使って、基礎となる理論からコンピュータサウンドまで体系的に学び、音楽業界への就職をめざす。			2年	さまざまなプロ機材を使っている音響や録音の技術はもちろん、PA練習やイベント企画にも挑戦する。2年次には学生たちでライブを企画運営する。実践的カリキュラムを導入。希望者には企業実習を紹介し、プロの仕事を実体験する機会を積極的に設けている。			
76	名古屋コミュニケーションアート専門学校	愛知県名古屋	商業音楽科 PAエンジニアコース 音楽イベント&コンサート企画コース ステージライティングコース	音楽プロデュースやコンサート制作を実践的に学ぶ。			2年	プロジェクトや自主企画など、各種コンサートイベントを体験し、実習中心のカリキュラムで学ぶ。次々と進化する最新・最高レベルの音響機材を使いこなすと同時に、アート音響の世界への理解を深める。実際のイベントを通して、企画の立て方から企画書の作成、イベントを行うにあたっての予算の決定や管理、本番終了後のアフターフォローまで、最新の流れを修得する。また、第一線で活躍するプロから、業界のシステムや知識を修得できる機会も多数用意。ライブのプランニングから機種のオペレーターなどを学習。			
77	名古屋ビジュアルアーツ	愛知県名古屋市	音響芸術学科 コンサート・ステージ制作	コンサートをはじめとする様々な舞台芸術において音響・照明等の技術スタッフの養成			2年				
78	名古屋工学院専門学校	愛知県名古屋市	音響映像学科	音響・映像・照明に関わる総合的なオペレーションの技術者を目指す			2年				総合的な技術(音響・映像・照明関係)を学ぶ

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
79	大阪エコールオブミュージック専門学校	大阪府 大阪市	商業実科PAエンジニアコース 音楽イベント&コンサートステージライティングコース	音楽プロデュースやコンサート制作を実践的に学ぶ。			2年	プロジェクトや自主企画など、各種コンサートイベントを体験し、実習中心のカリキュラムで学ぶ。次々と進化する最新・最先端レベルの音響機材を使いこなすと同時に、アート音響の世界への理解を深める。実際のイベントを通して、企画の立て方から企画書の作成、イベントを行うにあたっての予算の決定や管理、本番終了後のアフタープログラムまで、すべての流れを修得する。また、第一線で活躍するプロから音響のシステムや知識を修得できる機会も多数用意。ライティングのプランニングから機材のオペレーターなどを学ぶ。			
80	大阪電子専門学校	大阪府 大阪市	サウンドクリエイター分野 舞台芸術コース				2年	コンサートPA実習やライティングの実習、あるいはイベントの企画を通して、魅力あるステージを創りあげられるイベントプロデューサーを育てる。		穂江正・水谷務	
81	キャットミュージックカレッジ専門学校	大阪府 吹田市	音楽技術学科 音響エンジニア専攻(PA/レコーディング/放送) ライティングスタッフ専攻				2年	音響エンジニア専攻(PA/レコーディング/放送)各種機器のケーブル巻きといった基礎から、PAシステムの機能やセッティング方法などを学ぶ。実習にはCATホールやライヴスペースGATなどを活用。限りなく本物に近い環境のもと、ライティングスタッフ専攻との合同実習など多彩な授業を行い、確かな技術と知識を身につける。「ライティングスタッフ専攻」専門用語や機材の説明などライティングの基礎の基礎から学習。1年次には作業面の基礎を中心にマスター。2年次になるほどプランニングなど応用力を体得。学内外のイベントについて実際にプランニングを行い、実力を			
82	コンピュータ総合学園HAL大阪	大阪府 大阪市	ミュージック学科 コンサート・ステージ技術専攻				2年				
83	日本写真映像専門学校	大阪府 大阪市	映像クリエイション学科 舞台製作コース				2年	演劇・ステージイベント・音楽イベントの課題を通して、ライブで進行するイベント、舞台の企画・演出法、制作・仕上げの技術を学ぶ。既存の舞台・イベントにとらわれず、ジャンルを越えたソフトの融合法を学ぶ。インターンシップ(企業研修)を通して、舞台・イベント業界への就職を目指す。	40人		
84	ピジュアルアーツ専門学校 大阪	大阪府	音響芸術学科		専門学校生		2年	「コンサート・ステージ専攻 音響技術」コンサートやイベントなどのPA技術の習得(レコーディング専攻 録音技術)			
85	放送芸術学院	大阪府	コンサート舞台制作科	コンサートやイベントといった、ステージ制作を目指す。	専門学校生		2年	音響(PA)実習…ハッチワークスピッカーやマイクのセッティングなどを幅広くマスターする 舞台制作基礎…実際にステージを作っていくプロフェッショナルとして、舞台監督や照明、音響、美術など、各スタッフの現場での動きや知識を学ぶ 照明概論…照明のプランニングや考え方を中心に、照明スタッフに必要な電気知識や表現方法など、基礎的な力を身につける PA知識…音を鳴らす場所によって異なる音の反響や、機材を扱う上で必要となる電気知識を中心にPAスタッフとしての基礎力をつける	40人	藤田高弘(プロデューサー)	
86	神戸電子専門学校	兵庫県 神戸市	サウンドテクニク学科				2年				

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
87	草紙科学技術専門学校	京都府	映像音響学科	映像・音響エンジニア・照明技術者等を養成するための専門知識・技術を習得する。「照明技術」「映像演出」「音響理論」「レコーディング技術」など映像・音響・照明スタッフに必要な技術を学ぶ。	専門学校生		2年	映像技術(撮影技法・編集技法)、デジタルサウンド、PA実習、ハードディスクレコーディング・照明技術			
88	広島工業大学専門学校	広島県			専門学校生		2年	「音響コース」PA実習やレコーディング実習などで実践的な技術を習得し音響エンジニアを養成 音響だけでなく照明や舞台、音楽論などを幅広く学ぶ。			
89	広島コンピュータ専門学校	広島県 広島市	音響技術コース		専門学校生		2年	ライブの現場でも、スタジオにも対応できる音響技術をつかりとマスター。さらにステージ、舞台の照明技術からスコープなどの音響知識、様々なジャンルでの音楽史などを学び現場に応じた選曲やムーブ作りができるよう幅広く習得する。			
90	福岡スクールオブミュージック専門学校	福岡県 福岡市	商業音楽科 PAエンジニアコース 音楽イベント&コンサート 企画コース ステージライティングコース		専門学校生		2年	プロジェクトや自主企画など、各種コンサートイベントを体験し、実習中心のカリキュラムで学ぶ。次々と進化する最新・最先端レベルの音響機材を使いこなすと同時に、アート音響の世界への理解を深める。実際のイベントを通して、企画の立て方から企画書の作成、イベントを行うにあたっての予算の決定や管理、本番終了後のアフターフォローまででの流れを修得する。また、第一線で活躍するプロから業界のシステムや知識を修得できる機会も多数用意。ライティングのプランニングから機械のオペレートなどを学習。			
91	九州ビジネスアカデミー	福岡県 福岡市	音響学科 コンサートステージ専攻		専門学校生		2年	ひとつのイベントを制作していく際には企画のプランニングがあり、そこから舞台制作/企画制作/プロモーター/音響/照明etcといった様々な仕事がある。本校では、その分野でのプロフェッショナルを目指し、「イベント」というものを制作していく人材を養成する。			
92	筑波大学	茨城県 つくば市	芸術専門学群総合造形	視点を現代に据え「社会の鏡」とも言われる芸術を通して、時代に対応できる眼を養うことがねらい。	大学生			＜論＞「総合造形概論」によって概念を把握し、「20世紀芸術論」で、全体の流れを学び、「総合造形原論」において思考を固める。 ＜演習＞「総合造形演習」の1.では学期毎に複製、素描、構図について、2.でキネティック、ビデオ、ホログラムの理論と実習を学ぶ。3.は、卒業制作・論文の指導に充てている。他に、演劇造形、コンピューターアート、電子画像、展示造形とハンダーマンズの演習を設け、時代に対応した教育を試みる。			
93	東京芸術大学	茨城県 取手市	音楽学部音楽環境創造科		大学生		4年	従来の音楽の枠をこえた斬新な発想での音づくりや、身体や空間と音の関係、文化環境を刷新するようアーティストメントなどを学ぶ。カリキュラムの中核を成すのは「プロジェクト」と呼ばれる中長期の実践演習で、ここで学生は複数の教官や学外とも連携したコラボレーションを試みる。	20人	西岡 龍彦、市村 作知雄、 亀川 徹、熊倉 純子 モス・リチャード・ティーン	

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
94	日本大学芸術学部	東京都 練馬区	演劇学科		大学生		4年	「装飾コース」 舞台美術デザインの基礎を身につけるため、絵 画的表現を学ぶ。さらに画法・図案法・色彩論・ 装飾論をふまえたからプランニングの基礎を身に つけ、制作を体験する 「照明コース」 舞台照明の基礎となる電工工学や電子工学・照 明工学などを中心に、劇空間における照明技術 や基礎理論を学ぶ。さらに器具の取り扱いや原 理・操作方法などを講義・実習により身につけ る。照明表現の実践実習もめる	2003年募集 人数演劇学 科全体で79 名	舞台装飾・上田淳子・島次郎・沼田薫平 舞台照明・大久保恵児・加瀬隆純・北崎崎 高	
95	玉川大学	東京都	芸術学部 パフォーマンス・アーツ学科	グローバルな時代に向けて の行動力と感性を備えた人 材を育成します。	大学生			・理論研究と実践研究の融合を図り、芸術の本 質をしっかりと理解し、応用力のある知識と技術 を身につける ・芸術を通しての英語による実証的な国際交流、 情報化社会における新しい表現メディアへの対 応能力の獲得 ・将来の職業に向けた専門分野の基礎教育。実 証的芸術研究を応用できる能力の習得と地球環 境を考えた社会貢献への方向づけを掲げること とする。			
96	多摩美術大学	東京都 世田谷 区	造形表現学部 映像演劇学科	映像表現、身体表現、空間 表現の三つ領域にまたがる 芸術表現を教育研究の対象 とし、その領域の時間軸と空 間軸とが交差し合い、織りな す表現を創造する力を養う。 作品制作に重点を置き、人 間としての気迫に満ちた、作 家精神を涵養することを基本 とする。	大学生			空間・形・光・音・衣裳が織りなす劇的空間の 造形技法を習得する。上演芸術の構成要素は 多種多様であり、共同して一つの舞台をつくり上 げる 劇場スタッフの基本姿勢を、上演制作実習を通し て習得する。		加納聖美・河原和・清水邦夫・庄山晃・福島 勝利・松井るみ	
97	桐朋学園大学芸術 短期大学部	東京都 調布市	演劇専攻 ステージ・クリエイティブ専攻	芸術文化活動の「場」を創造 し発展させていくクリエイター (舞台制作者・劇場運営者・ 音楽や映像制作者・制作者・ 表現活動者など)やプレゼン テーション力豊かな社会人の 育成。	大学生		2年	「演技の修得ができること」、「音楽・演劇師専攻 との連携により上演と演劇にいたる舞台創造の 全過程を実習・研修を通じて体系的に修得できる こと」、「音楽」演劇」という両側ならでの「伝統と 実験を最大限に生かし「ステージ・クリエイター」 育成のために他に類を見ない教育の実践をめざ していきます。		鶴川幸雄・小山田昭・森脇清治・鐘下辰男・	
98	皇稲田大学	東京都	文学部		大学生		4年	劇場・ホール実習		伊藤正示(非常勤)	
99	駿河台大学	東京都	文化情報学部		大学生		4年			立木定彦(非常勤)	
#	尚美学園大学	埼玉県 川越市	芸術情報学部 情報表現学科 音響表現	研究と制作を通して、個々の 創作・研究分野および複数 の分野にまたがった、新たな メディア文化を創出するこ と。	大学生					半田健一・林伸二・春口敏	
#	四日市大学	三重県 四日市 市	環境情報学部 メディアコミュニケーション学 科	放送・映像や音響・照明・デ ザインを中心としたメディアを 環境分野やコンピュータを駆 使した情報処理技術に立脚 して、メディアを支える豊かな コミュニケーション能力をもつ 人材の育成を行う。	大学生				40人		

■ 舞台技術に関わる養成・研修講座等

No.	主催/学校	主催者 所在地	名称	目的	対象	費用	期間	カリキュラム	人数	講師	備考
##	近畿大学	大阪府 東大阪市	芸術学部	自己を知り、他人を知ること を演劇の学習の出发点とする。また、文学、音楽、美術、ダンス、映像などの幅広い分野を学習し、戯曲を書き、演出、演技、照明、装置、音響、制作を学習、身につけた創造力と情報処理能力で、未来を牽引できる人材の育成をめざす。	大学生			戯曲創作法、演劇史、批評などの分野を中心 に、幅広い領域を実践実習も含めて学び、劇作家、研究家、批評家、さらに舞台美術 などのプロフェッショナルを育成。観客論、演劇の 社会学なども学習し、公共ホールや劇場の企画 スタッフなどとしても活躍できる力を身につける。		菊川徳之助・竹内統一郎・木暮也寸・碓井 節子・西堂行人・林公子・鈴木俊郎・松本修	
##	大阪芸術大学	大阪府 富田林 市	舞台芸術学科		大学生		4年	・舞台音響効果コース ・舞台音響での、音づくりやプランニングのために 必要な音響知識、技術を習得。 ・舞台美術コース ・「劇的空間」のデザインに必要な知識と技術、美 的センスを修得。 ・舞台照明コース 光で絵を描き、効果を高めるという高度な芸術表 現を理論と実技の両面から追究	舞台芸術全 体で120名(1 学年)	大木敬夫(舞台照明) 青池英久、清原薫一(舞台音響効果) 大田創、堀田充規(舞台美術)	
##	京都造形芸術大学	京都府	映像・舞台芸術学科		大学生		4年	「舞台芸術コース」 演技、ダンス、創作、演出、スタッフワーク(舞台 美術、照明、音響、舞台監督、プロデュースなど) の4つの領域を総合的に学ぶ	2003年度合 格者46名	市川徳之助、岩下徹、木田省吾、川村毅、 細世登夫、木戸敏郎、ジョン・ジェズラン、 田口章子、藤間吉蔵、松田正隆、森山直 人、宮沢章夫、八角聡仁、山田せつ子	
##	宝塚造形芸術大学	兵庫県 宝塚市	映像造形学科		大学生		4年	「舞台芸術コース」 歌舞伎やオペラのような正統的な舞台芸術から、 イベント、コンサート、ショップ、センターのディ ズプレイに至るまで、さまざまなイベントの空間を デザインすることを学ぶ			
##	福岡女学院大学	福岡県	表現学科 パフォーマンス アートコース		大学生		4年	演劇理論、演劇史、パフォーマンス研究、シア ターマネージメント、舞台制作技法など			